

できることから始めてみよう
目指せ昨年比 15% 削減！

家庭の節電アクション

ご家庭で取りくむアクションをチェックして、『我が家の節電計画』を作りましょう。

＜出典：節電 - 電力消費をおさえるには - (経済産業省) より＞

効果的な節電アクション		節電効果の目安※			チェック欄
		削減率		削減消費電力	
		エアコン			
		あり	なし		
エアコン 	1 室温 28 度を心がけましょう。 (設定温度を2 度上げた場合)	10%		130W	☐
	2 “すだれ” “よしず” “緑のカーテン” などで窓からの日差しを和らげましょう。エアコンの節電になります。	10%		120W	☐
	3 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使いましょう。	50%		600W	☐
冷蔵庫 	4 冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉の開け閉めを減らし、食品をつめこまないようにしましょう。	2%	4%	25W	☐
照明 	5 日中は照明を消して、夜間も照明をできるだけ減らしましょう。	5%	10%	60W	☐
テレビ 	6 省エネモードに設定し、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消しましょう。(標準から省エネモード、使用時間を 2 / 3 に減らした場合)	2%	4%	25W	☐
トイレ 	7 便座保温・温水のオフ機能やタイマー機能があれば利用しましょう。	いずれかの対策で	いずれかの対策で	5W	☐
	8 上記の機能がなければコンセントからプラグを抜きましょう。	1%未満	2%未満		☐
炊飯器 	9 早朝にタイマー機能で 1 日分まとめて炊いて、冷蔵庫に保存しましょう。	2%	4%	25W	☐
待機電力 	10 リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切りましょう。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜きましょう。	2%	4%	25W	☐
削減率の合計が 15%を超えるように節電しましょう。 外出時も 4・7・8・10 の対策に取りくみましょう。					

※節電効果(削減率)の記載値は、在宅世帯の日中の平均的消費電力(14 時: 約 1200W)に対する削減率の目安です(資源エネルギー庁推計)。

そのほかの対策メニューにも挑戦してみましょう。	チェック
○ エアコンはフィルターを定期的に掃除しましょう。	☐
○ 冷蔵庫は、庫内にビニールカーテンを付けましょう。	☐
○ お湯はコンロで沸かしポットの電源は切りましょう。	☐
○ 洗濯機は容量の8 割目安でまとめ洗いしましょう。	☐
○ 掃除機の紙パックはこまめに交換しましょう。	☐
○ 節水を心掛けましょう。	☐
○ ピーク時を避けて上手に電気製品を使いましょう。	☐

市内旅行で節電しよう！

市内には奥日光や奥鬼怒など、夏でも涼しい場所がたくさんあります。外出すれば家庭の電力消費が減り、水や緑の天然クーラーに癒されて一石二鳥！身近な避暑地に積極的に出かけましょう。



日光市役所は前年比 20%電力削減を目指します！

節電

アクション宣言

東日本大震災により深刻な電力不足を乗り越えるために、国を挙げて節電の取り組みが求められています。

こうした事態をうけ、市役所では、電力削減率を前年比 20%に定め、6月から9月までの間率先して節電に取り組みます。みなさんのご理解、ご協力をお願いします。

設備の使用抑制アクション

○エアコン

- ・極力使用を控える
- ・設定温度 28℃を厳守する
- ・エアコンフィルターの定期清掃

○照明

- ・庁舎内の蛍光灯の間引き

○パソコン

- ・省エネモードに設定
- ・こまめにスイッチオフ

○そのほか電気製品

- ・職場での電気ポット、冷蔵庫の使用を控える
- ・電力需要ピーク時(午後1時～3時)プリンタの電源を切る

○待機電力対策

- ・使用していない電気製品のコンセントを抜く(就業時・退庁時ともに)

○エレベーター

- ・張り紙で健康な方への利用自粛促進

○自動販売機

- ・照明の消灯を調整

○自動ドア

- ・エアコン不使用時は開放(2重のものは1つのみの稼働)

就業の見直しアクション

○クールビズの徹底

- ・ポロシャツ着用など服装の工夫(職員としてふさわしい服装とする)
- ・公式の場での上着省略の徹底

○会議時間の変更

- ・朝会議の推奨(午前中)
- ・開催時間は電力需要ピーク時(午後1時～3時)を避ける

○ライトダウン

- ・庁舎において、毎日午後5時30分一斉消灯(7月～9月)
- ・ノー残業デーの推進

○休暇取得の推奨

- ・夏季休暇が取りやすい職場づくり

そのほかのアクション

○緑のカーテン

- ・各施設で設置可能場所などを考慮し設置

○打ち水の推奨

- ・庁舎の入り口などに打ち水を行い冷気を取り入れる

○職場レイアウトの工夫

- ・空気の流れを考慮して机などの配置を工夫する

- ☐ 各所属に節電アクション推進員を配置し、取り組み状況を点検していきます。
- ☐ さらに効果的な節電アクションは、随時積極的に取り組みます。
- ☐ 結果については公表します。

緑のカーテンに使用する「あさがお」の種を7月から無料で配布します(1世帯に1袋まで)。

くわしくは
環境課まで
ご連絡ください。



「日光水のある風景百選」 選定委員会委員の募集

市では、「日光水のある風景百選」を決めるための、募集要項や選定方法を決める選定委員会の委員を募集します。

募集人数 3名

任期 平成23年8月～平成25年3月(予定)

報酬 月額2千円

※年2回程度の会議を予定。

応募資格 市内在住20歳以上の方

応募方法 応募用紙に記入の上、郵送または窓口で応募する。

※応募用紙は市役所2階総合案内、環境課、各総合支所・支所・出張所で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

応募期間 7月1日(金)～22日(金)

電力会社の「電気ご使用量のお知らせ(検針票)」を見れば、節電効果がわかります。
この夏、家庭で節電にチャレンジして、電気使用量の削減率などでエコ度を競いましょう!

各賞と賞品

◇削減賞

(昨年と比較して電気使用量の減少率が最も著しいもの)

- ◆最優秀賞(1家族): 義援金付プレミアム日光市共通商品券 5万円
- ◆優秀賞(5家族): 同商品券 3万円

◇エコライフ賞

(今年の一人一日あたりの電気使用量が最も小さいもの)

- ◆最優秀賞(1家族): 同商品券 5万円
 - ◆優秀賞(5家族): 同商品券 3万円
- ※参加賞(マイはしなど)があります。

※ 結果や取り組み内容については、入賞者に通知するとともに、「環境にっこう」や市ホームページで公表いたします(氏名など個人情報は非公表)。

- ・応募に係る個人情報は、応募者へのコンテストに関する事項の通知及び応募事例に関する問い合わせに限り使用し、他の目的で使用することはありません。
- ・家族の人数が大幅に減ったなど、電気使用量の削減の大部分が省エネ以外の要因によると判断される場合には、評価の対象外となる場合があります。
- ・応募内容は公表を前提として取り扱います。
- ・応募された資料(応募用紙や検針票等)は返却しません。
- ・応募内容の発表に係る著作権は、全て日光市に帰属するものとします。
- ・応募にあたり、虚偽の記載などがあった場合は失格となります。

“うちエコ”コンテスト 応募用紙【平成23年10月5日消印有効】

応募
方法

7月～9月の間、家庭で節電に取り組んでください。



8月分の「電気ご使用量のお知らせ」を貼付し、必要事項を記入して市環境課まで持参・郵送・FAXで応募してください。



応募
終了

●代表者氏名	●住所
●電話番号	●家族構成 人【大人(中学生以上) 人 子ども 人】
●特に取り組んだこと、取り組んで効果があったと思ったことを記入してください。	

ここに平成23年8月分の電力会社の「電気ご使用量のお知らせ(検針票)」を貼付してください。(コピー可)。

平成23年8月分であることを確認してください。

電気ご使用量のお知らせ

ご使用場所 千代田区内幸町一丁目1-3 トウデン タロウ 様

23年8月分 使用期間 7月21日～8月1日 検針月日 8月2日(31日間)

ご使用量 310kWh

請求予定金額 (うち消費税等相当額) 6,653円 316円

基本料金 819円00銭

電力1段料金 2,144円40銭

電力2段料金 4,114円80銭

電力3段料金 241円30銭

燃料費調整 -613円80銭

太陽光促進付加金 0円

口座振替割引 -52円50銭

契約種別 従量電灯B

契約 30A

当月指示数 0310

前月指示数 0000

計器番号 310

計器乗率(倍) 777

取替前計量値

計器番号(下3桁)

ご参考までに昨年8月分は31日間の使用で314kWhです。太陽光促進付加金(1kWあたり)0銭。燃料費調整のお知らせ(1kWhあたり)0銭。

6月(30日)分 11190kWh

9月(30日)分 XXXXXkWh

8月分は当月分に比べ XXXXXkWh

今月分 振替予定日 8月12日

次回検針予定日 9月2日

地区番号 01

お客様番号 00000-00000-1-00

検針員 分電 でんこ

東京電力株式会社

〇〇支社(000)

お問い合わせ先 (カスタマーセンター) 011-XXXX-XXXX

お引当し、ご契約の変更 XXXX-XXXX-XXXX

その他のご用件 XXXX-XXXX-XXXX

印刷版申告書 付につき随時 後務課承認済

「電気ご使用量のお知らせ」には、昨年同月分の使用量が記載されています。これを参考に、節電にチャレンジしてみましょう!